

2025年度一般入学試験 前期日程問題

英語・数学・日本史・世界史・国語 (2科目選択)

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで問題用紙を開かないこと。
2. 2科目を選択し、解答すること。
3. 各科目の問題はつぎの順番になっている。
 - 「英 語」・・・・・・・・・・ 1～3 ページ
 - 「数 学」・・・・・・・・・・ 4～5 ページ
 - 「日本史」・・・・・・・・・・ 6～12 ページ
 - 「世界史」・・・・・・・・・・ 13～27 ページ
 - 「国 語」・・・・・・(後ろから) 1～8 ページ
4. 選択した2科目の解答用紙の所定欄に受験番号を記入すること。
5. 解答時間は2科目連続で80分である。科目の解答順、時間配分は自由とする。
(科目間の休憩は設けていない。)
6. 使用しない解答用紙等は、計算等に使用して構わない。
7. この問題用紙は持ち帰ること。

世界史

1 次の文を読み、問いに答えなさい。

20 世紀初頭、列強の二極分化が進み、協商国と同盟国の対立が深まった。その焦点となったのは、新たに独立した国々の領土をめぐる問題であった。オーストリアの帝位継承者夫妻がセルビア人により暗殺され、これをきっかけにオーストリアがセルビアに宣戦を布告し、ドイツがロシアに宣戦を布告した。フランスやイギリスもつぎつぎと参戦し、極東では_____ (1) 同盟を結んでいた日本がドイツに宣戦を布告した。こうして戦争が地球規模に広がり、第一次世界大戦 (2) となった。

第一次世界大戦の開戦後、ロシアでは挙国一致体制が成立せず、皇帝・政府 (3) と諸政党・民衆との溝が深まり帝政は崩壊した。混乱の中レーニンは、新しい軍隊として_____ (4) をつくり、中央集権的な行政、経済機構を確立し、政治警察による監視体制をとることで、内戦を戦い抜き、列強の干渉もはね返した。その後、一党独裁体制が形成され、ソヴィエト社会主義共和国連邦 (5) が結成された。

中国大陸では辛亥革命 (6) により清王朝が滅亡し、長年続いた帝政制度に終止符をうった。そして、アジア初の共和制国家である中華民国が誕生し、孫文は三民主義を提唱した。

東南アジアを次々に植民地化してきた欧米諸国が矛先を東アジアに向けた (7)。日本は清国と朝鮮での勢力拡大をめぐって対立し、_____ (8) 戦争が勃発した。さらに中国東北で起こした満洲事変によって満洲国 (9) を成立させ、後に中国との全面戦争に突入した。

終戦後の中国大陸において国民党と共産党の激しい権力争いが始まり、共産党の勝利によって中華人民共和国が誕生した。その後、粛清運動として_____ (10) 大革命が 1966 年から 1976 年まで続けられた。

問 1 下線部(1)について、この同盟を何というか、漢字 2 文字を空欄に記入しなさい。(4 点)

問 2 下線部(2)に「第一次世界大戦」とあるが、この大戦のきっかけとなった上記の暗殺事件がおこった都市を、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) イスタンブル (イ) ウィーン (ウ) サライェヴォ (エ) ローマ

問 3 下線部(3)に「皇帝・政府」とあるが当時の皇帝は誰かを、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) アレクサンドル 1 世 (イ) アレクサンドル 2 世
(ウ) ニコライ 1 世 (エ) ニコライ 2 世

問 4 下線部(4)の新しい軍団の名称を、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) 白軍 (イ) 赤軍 (ウ) 黄軍 (エ) 青軍

問 5 下線部(5)に「ソヴィエト社会主義共和国連邦」とあるが何年に結成されたかを、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) 1912 年 (イ) 1922 年 (ウ) 1932 年 (エ) 1942 年

問 6 下線部(6)に「辛亥革命」とあるが、孫文が日本の東京で組織した同盟会を何というかを、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。

(2点)

- (ア) 東京同盟会 (イ) 日本同盟会
(ウ) 北京同盟会 (エ) 中国同盟会

問 7 下線部(7)に「東南アジアを次々に植民地化してきた欧米諸国が矛先を東アジアに向けた」とあるが、最初に東インド会社を設立したのはどこの国かを、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2点)

- (ア) イギリス (イ) フランス (ウ) オランダ (エ) ポルトガル

問 8 下線部(8)について、この戦争を何というか、漢字2文字を空欄に記入しなさい。(4点)

問 9 下線部(9)に「満洲国」とあるが、いつ建国されたかを、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2点)

- (ア) 1912年 (イ) 1922年 (ウ) 1932年 (エ) 1942年

問 10 下線部(10)について、この大革命を何というか、漢字2文字を空欄に記入しなさい。(4点)

2

次の文を読み、問いに答えなさい。

16 世紀の西アジア・南アジアでは、オスマン帝国・サファヴィー朝・ムガル帝国という 3 つのイスラーム帝国が並立して繁栄した。これらの帝国は多数の民族を統合し、国内外の流通も盛んで、国際性が豊かであった。

1453 年にコンスタンティノープルを征服し、ビザンツ帝国を滅ぼしたオスマン帝国は、16 世紀半ばの _____ (1) 1 世の時に最盛期を迎えた。

イランでは 16 世紀後半にサファヴィー朝が最盛期を迎えていた。サファヴィー朝はイスラーム教の _____ (2) 派を国教とし、首都の _____ (3) は「世界の半分」と呼ばれるほど繁栄した。

インドで 16 世紀に成立した ムガル帝国 (4) は、第 3 代皇帝アクバルが _____ (5) 的な統治機構を整備し、また、非ムスリムに課せられていたジズヤ（人頭税）を廃止して _____ (6) 教徒との融和をはかった。17 世紀後半、アウラングゼーブの時代に帝国は最大の版図となったが、しだいに帝国の支配は弱体化していった。アウラングゼーブの没後、ベンガルやデカン高原に事実上の独立政権が誕生し、ムガル帝国は解体に向かった。

問 1 下線部 (1) のオスマン帝国の君主の名前を、選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) ムラト (イ) オスマン (ウ) スレイマン (エ) メフメト

問 2 下線部 (2) について、適語を選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) カバラ (イ) シーア (ウ) スンナ (エ) 長老

問 3 下線部(3)について、首都はどこか、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2 点）

- | | |
|-------------|------------|
| （ア） アグラ | （イ） イスタンブル |
| （ウ） イスファハーン | （エ） メッカ |

問 4 下線部(4)のムガル帝国はいつ滅亡したかを、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2 点）

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| （ア） 1658 年 | （イ） 1758 年 | （ウ） 1858 年 | （エ） 1958 年 |
|------------|------------|------------|------------|

問 5 下線部(5)について、地方分権とは反対を意味するこの政治の仕組みを漢字 4 文字で書きなさい。（4 点）

問 6 下線部(6)について、非ムスリムとは何教徒か書きなさい。（4 点）

3

次の文を読み、問いに答えなさい。

A

資本主義を確立した産業革命は、18 世紀に広大な海外市場を確保したイギリスで最初に起こった。産業革命によって、イギリスは世界の巨大分業システムの中心国 ⁽¹⁾としての地位を確実なものとした。ヨーロッパのみならず、世界の市場形成に主導的役割を果たした。

「大航海時代 ⁽²⁾」以降、北アメリカ大陸のうち、現在のアメリカ合衆国および、カナダ地域では、大西洋沿岸部を中心に、イギリス・フランス・オランダが競って植民地を築き、その後オランダが脱落して、イギリスとフランスの争いとなった。フランス領は広大だったが、人口では圧倒的に劣勢であり、七年戦争とほぼ並行したフレンチ=インディアン戦争 ⁽³⁾でフランスが敗れ、北アメリカからフランス勢力が駆逐された。こうしてイギリスは、ヨーロッパ・アメリカ・インドを結ぶ世界交易路をほぼ掌握した。

七年戦争後、イギリスはアメリカへの規制を強め、戦費による財政難を理由に、つぎつぎと税 ⁽⁴⁾を課した。植民地側は 1774 年 9 月、大陸会議を招集し、イギリス本国との通商を拒絶することを決議し、両者の対立は緊張の度合いを増し、ついに 1775 年 4 月、武力衝突が起きてアメリカ独立戦争が始まった。1775 年の大陸会議で、植民地軍の司令官に _____ ⁽⁵⁾が任命された。1776 年には _____ ⁽⁶⁾が『コモン=センス』で、真の自由は独立によってしか達成しえないと説いて、独立への動きへ大きな刺激を与えた。同年フィラデルフィアで独立宣言 ⁽⁷⁾が発せられた。植民地軍は、当初苦戦したが、イギリスと対立していたフランスやスペインの参戦などにも助けられて、次第に優勢となった。こうしてヨークタウンの戦いに敗れたイギリスは、1783 年にアメリカ合衆国の独立を承認した。

問 1 Aの下線部(1)について、アフリカから黒人奴隷をアメリカ新大陸・西インド諸島に運び、そこからヨーロッパにタバコや綿花、砂糖などを運んだ貿易を何というか、漢字 2 文字を記入しなさい。(4 点)

問 2 Aの下線部(2)について、最初にアメリカを発見したヨーロッパ人は誰かを選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|-----------|--------------|
| (ア) コロンブス | (イ) バスコ・ダ・ガマ |
| (ウ) マゼラン | (エ) マルコ・ポーロ |

問 3 Aの下線部(3)について、1763 年に締結された七年戦争及びフレンチ=インディアン戦争その他の英仏植民地抗争の講和条約(パリ条約)でフランスが失った地域はどこかを選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|--------------|---------------|
| (ア) カナダとメキシコ | (イ) カナダとルイジアナ |
| (ウ) カナダと東海岸 | (エ) カナダと西海岸 |

問 4 Aの下線部(4)について、植民地議会が「代表なくして課税なし」と抵抗した法律は何か、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|---------|---------|
| (ア) 印紙法 | (イ) 穀物法 |
| (ウ) 砂糖法 | (エ) 茶法 |

問 5 Aの下線部(5)の空欄に入る人物名を、選択肢(ア)～(エ)のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|------------|-------------|
| (ア) ジェファソン | (イ) トマス=ペイン |
| (ウ) リンカン | (エ) ワシントン |

問 6 Aの下線部(6)の空欄に入る人物名を、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|-----------|------------|
| （ア）ジェファソン | （イ）トマス=ペイン |
| （ウ）リンカン | （エ）ワシントン |

問 7 Aの下線部(7)について、独立宣言の原案を書いたのは誰かを選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|-----------|------------|
| （ア）ジェファソン | （イ）トマス=ペイン |
| （ウ）リンカン | （エ）ワシントン |

B アメリカの独立は、イギリスにとっては豊かな植民地を失うことを意味した。同時に身分制及び君主制の下にあったヨーロッパ諸国にとっては、自由や平等といった普遍的な理想を掲げる国家が誕生した事は衝撃であり、これらの理想は、つづくフランス革命を始めとするヨーロッパ諸国の革命でも求められることとなった。

18世紀のフランス絶対王政⁽⁸⁾は、イギリスとの植民地抗争、ヨーロッパでの領土拡張戦争に明け暮れ、国王の贅沢な生活と共に、国家財政はいきづまった。そのため、ルイ 16 世が三部会を開催して貴族への課税を行おうとしたところから、貴族の反発が始まり、そこから一気に王制の打倒にまで到達するフランス革命へと展開していった。

まず 1789 年 5 月に三部会の第 3 身分⁽⁹⁾の議員が、自分たちが中心となって_____⁽¹⁰⁾を結成して、憲法制定に着手した。ルイ 16 世は武力で議会を抑えようとしたが、7 月 14 日、パリの民衆が決起し、専制の象徴とみなされていたバスティーユ牢獄を襲撃した。これを機に、農民も蜂起し、革命が全土に広がった。議会は、封建的特権を廃止した後、人権宣言⁽¹¹⁾を発して、自由平等、主権在民、

所有権の不可侵等、近代市民社会の原理を明らかにした。さらに、1791 年 9 月にはフランス最初の憲法が制定され、新たに_____⁽¹²⁾が召集された。そして 1792 年 9 月には男性普通選挙による_____⁽¹³⁾が成立し、王政の廃止、共和制の樹立が宣言された。また徴兵制を導入して軍事力を得たフランスは、自由・平等の理想を広めることを目的に掲げ、革命を防衛する戦争を始め、経済を統制しつつ、政府の方針に反対の者を弾圧・処刑するという恐怖政治⁽¹⁴⁾が始まったが、1794 年にはその体制も終わりを告げた。しかし王政復古をもくろむ勢力も復活し、政治は安定しなかった。

このようにフランス革命は、王権に対する貴族の反抗をきっかけに始まったが、有産市民層が旧制度を廃棄して、政治的発言力を確立する結果となった。このことから、フランス革命は代表的な市民革命と言える。市民の政治的社会的な活動への制約をなくし、経済活動の自由もかなり認められるようになり、貴族の免税特権を廃止して、国家財政の基盤を固めることができた。また有産市民のほかに、民衆や農民が参加し、平等を求めた民主主義を目指す革命でもあった。民衆や農民は同時に、有産市民層が推進した資本主義経済にも反対した。フランス革命は、このように貴族、ブルジョア、農民、都市民衆という 4 つの社会層による革命が絡み合って進行したために、複雑な経過をたどった⁽¹⁵⁾。

問 8 Bの下線部(8)について、絶対王政のもとでは、官僚制と常備軍の形成が進み、それらを維持する財源を得るために、ルイ 16 世の財務総監テュルゴーがとった経済政策を何というか、選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) 資本主義

(イ) 社会主義

(ウ) 重金主義

(エ) 重農主義

問 9 Bの下線部(9)について、第3身分にあてはまらないものを、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|---------|--------|
| （ア）商工業者 | （イ）聖職者 |
| （ウ）都市民衆 | （エ）農民 |

問 10 Bの下線部(10)について、空欄に入る議会名を選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|---------|---------|
| （ア）三部会 | （イ）国民議会 |
| （ウ）国民公会 | （エ）立法議会 |

問 11 Bの下線部(11)について、この正式名称を「人間と市民の権利の宣言」という宣言はアメリカ独立宣言の影響を受けているとともに、哲学的、政治学的な思想にもとづいている。その思想とは何か、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|------------|-----------|
| （ア）グローバリズム | （イ）啓蒙思想 |
| （ウ）封建思想 | （エ）ポピュリズム |

問 12 Bの下線部(12)について、空欄に入る議会名を選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|---------|---------|
| （ア）三部会 | （イ）国民議会 |
| （ウ）国民公会 | （エ）立法議会 |

問 13 [B]の下線部(13)について、空欄に入る議会名を選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|---------|---------|
| （ア）三部会 | （イ）国民議会 |
| （ウ）国民公会 | （エ）立法議会 |

問 14 [B]の下線部(14)について、急進的なジャコバン派の指導者となり、反対派を追放して独裁体制をしき、恐怖政治を行った政治家は誰か、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|-------------|------------|
| （ア）エベール | （イ）ダントン |
| （ウ）ラ＝ファイエット | （エ）ロベスピエール |

問 15 [B]の下線部(15)について、その混乱のさなか、総裁政府が成立したが政治は安定しなかった。その結果、強力な指導者を望む世論を背景に、クーデタで統領政府を樹立した人物の名前を書きなさい。（4点）

4 次の文を読み、問いに答えなさい。

A

1914 年に始まった第一次世界大戦は、1917 年のアメリカの参戦により、協商国側が優勢に転じた。しかし、大戦が長期の総力戦⁽¹⁾になったため、参戦した各国に大きな社会変動と国民の意識の変化をもたらした。1918 年 11 月にはドイツが同盟国⁽²⁾側最後の休戦協定を結び、第一次世界大戦は終結した。

翌 1919 年にはパリ講和会議が開かれ、その会議の基礎となったのは、アメリカ合衆国の大統領ウィルソン大統領が、18 年 1 月に発表した「十四カ条」であった。そこでは軍備縮小、民族自決、国際的平和機構の設立などが議論されたが、イギリス・フランスが主導権を握りドイツに厳しい条約⁽³⁾が成立した。

またパリ講和会議で決定された国際連盟が 1920 年に設立された。世界最初の国際平和維持機構で、 ⁽⁴⁾に本部を置き、総会・理事会・連盟事務局を中心に運営された。集団安全保障の理念による国際協調の推進、地域紛争の解決、文化交流などで大きな役割をはたしたが、大国アメリカの不参加、ドイツとソ連の不参加（両国は途中で参加）などのため、十分な機能を発揮することができず、特に世界恐慌後のファシズム⁽⁵⁾の台頭の結果、日本・ドイツ・イタリアが脱退、第二次世界大戦を阻止することはできなかった。しかしその理念は国際連合に引き継がれた。

問 1 A の下線部 (1) について、つぎの総力戦の説明文の二重下線の空欄に入る漢字 2 文字を記入しなさい。(4 点)

「総力戦とは□□力だけの戦争でなく、国家全体の人員、物質、イデオロギーを用いて行う戦争のこと。」

問 2 Aの下線部 (2) について、同盟国であったものの、第一次世界大戦においては協商国側についた国を、選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|------------|------------|
| (ア) イタリア | (イ) オーストリア |
| (ウ) オスマン帝国 | (エ) ブルガリア |

問 3 Aの下線部 (3) について、この条約に基づくヨーロッパの国際秩序を何というか、選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|-------------|----------------|
| (ア) ウィーン体制 | (イ) ヴェルサイユ体制 |
| (ウ) ワシントン体制 | (エ) ブレトン=ウッズ体制 |

問 4 Aの下線部 (4) の空欄に入る都市名を、選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|-----------|------------|
| (ア) ジュネーブ | (イ) ニューヨーク |
| (ウ) パリ | (エ) ロンドン |

問 5 Aの下線部 (5) について、イタリアのファシスト党を率いた人物の名前を書きなさい。(4 点)

B

第二次世界大戦中から、連合国側は戦後の新しい国際秩序の構想を検討していた。ドイツの降伏後、50 カ国が大西洋憲章をもとにして、国際連盟にかわる新しい国際機関をつくるために国際連合憲章を採択し、第二次世界大戦終結後の1945 年 10 月、国際連合が発足した。国際連合は、世界の平和と民主主義を守り、基本的人権を尊重すること、などを目的とした国際組織で、全加盟国からなる総会、安全保障理事会、国際司法裁判所等で構成された。また、各種の分野に関わる組織が、国際連合の専門機関として置かれた。国際連盟が第二次世界大戦の勃発を防げなかった教訓から、安全保障理事会 ⁽⁶⁾ の役割が重視されたが、戦後の国際対立の中で、常任理事国が拒否権を行使して、その機能を妨げることも多かった。

世界恐慌やブロック経済 ⁽⁷⁾ で国際貿易が縮小したことも、第二次世界大戦の一因であった。その反省から、戦後の国際金融・経済面での協力体制を築くために、第二次世界大戦中の1944 年、戦後の国際経済体制 ⁽⁸⁾ についての会議が開かれた。第二次世界大戦後、この会議にもとづいて、為替相場の安定を目指す国際通貨基金 ⁽⁹⁾ が組織され、アメリカの通貨であるドルが基軸通貨となった。またドルと金の為替相場が固定され、ドルと各国の通貨の為替相場も固定 ⁽¹⁰⁾ された。また戦後復興と経済援助のために、国際復興開発銀行がつけられた。国際貿易の関税を減らし、自由貿易を行うためには、「関税及び貿易に関する一般協定」が発効した。これらの組織を軸とする経済体制によって、第二次世界大戦後の世界経済の発展が目指された。

問 6 **B** の下線部 (6) について、この理事会の常任理事国ではない国を、選択肢 (ア) ～ (エ) のなかから選び、記号で答えなさい。(2 点)

(ア) アメリカ (イ) 中国 (ウ) 日本 (エ) ソ連 (ロシア)

問 7 Bの下線部(7)について、イギリス連邦のブロック経済圏を何というか、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|------------|---------------|
| （ア）円ブロック | （イ）スターリン=ブロック |
| （ウ）ドル=ブロック | （エ）フラン=ブロック |

問 8 Bの下線部(8)について、この体制を何というか、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|------------|---------------|
| （ア）ウィーン体制 | （イ）ヴェルサイユ体制 |
| （ウ）ワシントン体制 | （エ）ブレトン=ウッズ体制 |

問 9 Bの下線部(9)について、国際通貨基金の略称を何というか、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | |
|----------------|----------|
| （ア）G A T T | （イ）I M F |
| （ウ）U N E S C O | （エ）W H O |

問 10 Aの下線部(10)について、日本が為替の固定相場制から変動相場制に移行したのは何年であったか、選択肢（ア）～（エ）のなかから選び、記号で答えなさい。（2点）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| （ア）1953 年 | （イ）1963 年 | （ウ）1973 年 | （エ）1983 年 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|